

2024

企業広報 研究部会

企業価値を高める広報活動
～多様化する広報部門の役割と今後の課題～

 一般財団法人 中部生産性本部

Chubu Productivity Center

www.cpc.or.jp

2024年度 企業広報研究部会

趣旨

経済情勢、社会状況の変化に伴い、企業のあり方や経営の中核である広報が見据えるべき課題、求められる役割や活動方法も変化を求められています。

こうした状況のなか、多様化する各メディアの特徴を活かしながら、企業の経営方針・経営戦略を社会に向けて正確かつ戦略的に広報し、魅力あふれるブランドを構築していくことが企業価値を高める上で重要といえます。

また、社内においては広報部門が情報を即座にトップ、あるいは社員に伝えられるような体制を築き、社内の風通しをよくすることで、不祥事発生リスクを抑えることができ、有事の際に迅速かつ正確に状況を把握することにより、的確なマスコミ対応を行い社内外の信頼を確保することもできます。

本研究部会では、参加者同士や当地域のマスコミの方々との交流をはかりつつ、企業広報の体制・仕組みづくりについて、企業事例や専門家からの解説をもとにこれからの企業広報のあり方・役割についての研究交流を行います。

第1例会

講演
交流会

と き 2024年 6月14日(金) 10:30~13:00

と ころ ANA グランコート名古屋

テ ー マ **「TOPPANホールディングスのリ・ブランディング活動」**
～広報が「変革のエンジン」となり、新たな TOPPAN ブランド確立へ～

講 師 **TOPPANホールディングス(株)** 執行役員 広報本部長 **石川 智之 氏**

視 点 事業ポートフォリオの変革に伴い2023年に社名変更したTOPPANホールディングス。印刷の枠にとらわれない新たなブランドとして、「すべてを突破する。TOPPA!!!TOPPAN」をキャッチコピーにしたCMの展開や、ホールディングス体制への移行に伴い「TOPPAN's Purpose&Values」を策定し、社内外に企業の存在意義や価値観を発信しています。本例会では、それらリ・ブランディングにおける広報の企業価値向上の取り組みについて伺います。

昼食交流会

(12:00~13:00)

第2例会

講演
交流会

と き 2024年 7月17日(水) 15:30~19:30

と ころ 中部生産性本部 セミナールーム

テ ー マ **「企業価値向上・企業ブランディングの考え方」**

講 師 **(株)電通** 第8マーケティング局中部マーケティングコンサルティング部部长 **吉川 良一 氏**

視 点 企業価値向上のための施策や企業ブランディングをテーマとして、実際に広告会社の立場から感じている様々なこととお話したいと思っています。テレビCMの事例や他の媒体を用いた事例の紹介もおこないますが、むしろ、目標設定のやり方・戦略立案の際の留意点・インナー対策やリクルート対策をどう考えるか・・・等、テレビCMの実施有無にかかわらず全ての企業様・担当者様に興味を持っていただけるような内容を想定しています。マーケティングの定石・定説にとどまることのない多様な考え方を感じていただき、真に御社に合致した方向性を探るちょっとしたきっかけ・ヒントにしていいただければ幸いです。

夕食交流会

(17:30~19:30)

第3例会

講演
視察

と き 2024年 9月3日(火) 14:30~17:00

と ころ **ホーユー(株)** 本社・ホーユーヘアカラーミュージアム

テ ー マ **「オウンドメディアを活用した企業PRとカラーリング啓蒙」**
～ウェブサイト運用からヘアカラーミュージアムまで多様化する広報の役割～

講 師 **ホーユー(株)** 経営企画室 広報課 課長 **石井 芳行 氏**

視 点 ビゲンやシエロなどヘアカラーの製造販売を行うホーユーは2023年に創立100周年を迎え、2030年までのありたい姿を描いた「イキイキ・ワクワクビジョン2030」を策定しました。時代やマーケティング環境の変化から、モノづくりだけでなく、企業としての取り組み発信、カラーリング文化の向上のため、広報活動の強化を目指しています。昨年開館したヘアカラーミュージアムとあわせ、多様化する広報の役割・取り組みについて伺います。

2024年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

大同メタル工業(株)	総務センター広報・マーケティンググループリーダー部長	松岡里美氏
中京テレビ放送(株)	コーポレート推進部長	新家裕史氏
(株)デンソー	広報渉外部長	神戸千隆氏
日東工業(株)	広報室室長	大野健弘氏
日本特殊陶業(株)	コーポレートコミュニケーション室長	深尾奈美氏
リンナイ(株)	経営管理本部広報部部長	樋口哲也氏

(組織名五十音順)

幹事会

第1回

とき
2024年 7月17日(水)

第2回

とき
2024年11月11日(月)

第4例会

講演

とき 2024年 11月11日(月) 15:00~17:00

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

テーマ **「危機の現場 具体的事例で紐解く広報対応」**

講師 (有)アズソリューションズ 代表取締役社長 佐々木 政幸 氏

視点 昨今、情報発信の方法の多様化と企業に求められる社会的意義が増す中、広報担当者が対応すべき役割はますます増えています。危機が発生したとき広報は否応なく重要な役割を担います。適切な対応や事前の備えは、その後の企業価値を大きく左右しますが、その前面に立つのが広報です。本例会では、危機対応時の広報について、具体的事例をもとに、広報がやるべきことと抑えておくべきポイント等について伺います。

第5例会

講演 交流会

とき 2025年 1月28日(火) 10:30~13:00

ところ 名古屋東急ホテル

テーマ **「地域の魅力を引き出す四日市市のふるさと納税改革」**
～在るものを磨き、埋もれるものを掘る。～

講師 四日市市 ふるさと納税・シティプロモーション 戦略プロデューサー 日下 幸一郎 氏

視点 四日市市は苦戦するふるさと納税の増額につなげようと民間の専門人材を全国から公募。147名の中から選ばれて転職した大手広告会社出身の日下氏の手腕により、着任後わずか8か月で約3.6倍に寄附額を伸ばしました。広告のクリエイティブディレクターとして商品広告や企業ブランディングを手掛けてきた経験をもとに地域の魅力を引き出しPRする方法など、本例会では、日下氏ご本人から具体的な取り組みの内容について伺います。

屋食交流会

(12:00~13:00)

第6例会

座談会 交流会

とき 2025年 3月12日(水) 17:00~19:30

ところ 名古屋東急ホテル

座談会 **「新聞各社の経済担当責任者に聞く最近の報道活動」**

(株)朝日新聞社 編集委員兼名古屋経済担当部長 伊藤 裕香子 氏

(株)中日新聞社 経済部長 (調整中)

(株)日本経済新聞社名古屋支社 編集部長 稲井 創一 氏

(株)読売新聞中部支社 経済グループ次長 渡辺 達也 氏

視点 中部地域の新聞各社の経済担当責任者の方々より、注目すべきテーマや報道活動の変化、またそれら時代変化により求められる企業広報担当者の対応・役割について伺います。

夕食交流会

(18:30~19:30)

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/124/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



開催要領

と き

2024年6月14日(金)～2025年3月12日(水) (年間6回)

と ころ

- ① ANAグランコート名古屋 〒460-0023 名古屋市中区金山1-1-1
 - ② 名古屋東急ホテル 〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-8
 - ③ 中部生産性本部 セミナールーム 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
 - ④ その他 企業訪問先
- ※ オンライン配信はございません。

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …… 132,000円 } 1組織2名登録
一 般 組 織 …… 176,000円 } 交流会費・資料代・消費税含む。

- ① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。
なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。
- ② キャンセルは6月7日(金)までをお願いいたします。
6月10日(月)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対 象

広報・総務・経営企画部門責任者及び担当者

申込締切日

2024年6月7日(金)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し損害賠償を請求させていただきます。
- ③ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 吉村・雲井